

藤沢市都市計画公園・緑地見直し方針の策定について

1. 見直しの背景

本市では、1957年（昭和32年）に多くの公園・緑地が都市計画決定された後、土地区画整理事業等と相まって、着実に公園・緑地の整備を推進してきたものの、都市計画決定（当初）から20年以上事業に着手していない、いわゆる「**長期未着手都市計画公園・緑地**」が多数存在しています。

このような状況の中、平成26年度末に神奈川県が『都市計画公園・緑地見直しのガイドライン』を策定したことを受け、本市では、平成27年度末に『**藤沢市都市計画公園・緑地見直しの基本的な考え方**』を策定しました。

平成28年度からは、具体的な見直し作業を進め、平成29年度末に『藤沢市都市計画公園・緑地見直し方針』を策定する予定で取組を進めています。

2. 見直しの進め方

長期未着手都市計画公園・緑地の具体的な見直しを進めるため、2016年（平成28年）5月に藤沢市都市計画審議会へ諮問を行い、「より専門的な見地からの詳細な見直し検討作業を行う必要がある」とのことから、当審議会に『**都市計画公園・緑地見直し専門部会**』が設置され、学識経験者を交えた調査検討を進めてきました。

■見直しの主な経過

2016年（平成28年）5月 第155回藤沢市都市計画審議会【諮問】

6月～2017年（平成29年）7月

都市計画公園・緑地見直し専門部会（第1回～第7回）

8月 第157回藤沢市都市計画審議会【報告】

11月 第159回藤沢市都市計画審議会【報告】

2017年（平成29年）2月 第160回藤沢市都市計画審議会【報告】

8月 第162回藤沢市都市計画審議会【中間報告】

9月 藤沢市議会定例会建設経済常任委員会【報告】

9月～10月 市民意見公募（パブリックコメント）

10月 市民説明会

11月 第163回藤沢市都市計画審議会【答申】

3. 前回の市議会報告（平成 29 年 9 月）以降の経過

(1) パブリックコメント（9月20日～10月20日 意見：2名）

No	意見等の内容	市の考え方
1	<p>子ども達が体感して育む自然環境が圧倒的に少ない。</p> <p>子ども専用に水遊びをはじめ、自然と戯れる小規模の公園を点在するべきであり、将来ある子どもを優遇していくべきである。</p>	<p>見直し方針（素案）にも記載のとおり、本市では、小規模公園（街区公園）等を適正に配置し、公園の未到達区域[※]の解消に向けた取組を進めています。</p> <p>また、近年、公園の新規整備や大規模改修の際は、周辺住民等と公園基本計画を策定するワークショップ形式により、公園の整備内容を決めています。</p> <p>今後、公園整備等を行う際の貴重なご意見として事業課（公園課）に伝えさせていただきます。</p>
2	<p>片瀬山公園の都市計画決定区域内にある市所有の空地は、周辺の傾斜地等と一体で小野球場、小サッカー場、ゲートボール場等を計画し、高齢者と子どもが一緒に交流し、遊べる場所をつくってはどうかと提案します。</p>	<p>近年、公園の新規整備等の際は、周辺住民等と公園基本計画を策定するワークショップ形式により、公園の整備内容を決めています。</p> <p>現時点では、当該地の整備スケジュールは未定のため、今後、整備をする際の貴重なご意見として事業課（公園課）に伝えさせていただきます。</p>

※「未到達区域」とは、半径 250m(徒歩 5 分程度)以内に公園が配置されていない区域をさします。

(2) 市民説明会（10月13日、14日 出席者：3名）

No	意見等の内容	市の考え方
1	<p>藤沢市の地籍調査は全然進んでいないようだが、今回の公園見直しと連動して進んでいくのか。</p>	<p>今回の見直しは長期間事業に着手していない都市計画公園・緑地の見直しであり、地籍調査とは連動していません。</p>

(3) 第163回藤沢市都市計画審議会（11月24日）

No	意見等の内容	市の考え方
1	長後地区など、都市計画公園が少ないエリアを今後どうしていくかという課題があるなかで、今後、策定予定の「整備方針」には公園が少ないエリアの整備方針も含まれるのか。	今後、策定予定の「整備方針」はあくまで55箇所の長期未着手都市計画公園・緑地を中心に考えており、公園計画がないエリアについては、生産緑地等の土地利用転換にあわせて、公園確保に努めていきます。

4. 素案時点からの主な変更箇所

(1) 時点更新にともなう語尾の修正

・第2章 見直しの過程及び見直し結果について（本編 P6～P39）

【例】(1)上位計画における位置付け

(素案時点)

見直し対象公園・緑地について、「①藤沢都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」「②藤沢市都市マスタープラン」「③藤沢市緑の基本計画」における位置付けを確認するものとします。

(修正案)

見直し対象公園・緑地について、「①藤沢都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」「②藤沢市都市マスタープラン」「③藤沢市緑の基本計画」における位置付けを確認しました。

5. 見直しの基本方針及び見直し結果

(1) 見直しの基本方針（本編 P5）

本市では、1957年（昭和32年）に『藤沢総合都市計画』を策定し、市域南部に110箇所の公園・緑地を計画的に配置した都市計画決定がなされました。その当時、我が国は高度経済成長期に入っており、東京50km圏域に位置する本市では、人口の流入超過が続き、企業誘致の受け皿となる都市開発や良好な住宅地供給が時代の要請となりました。それを受け、『北部工業開発計画』、『西部開発計画』の策定とともに、職員や財源も北部地域や西部地域への分散化が求められていきました。一方で、公園配置計画の水準が高い南部地域では、人口流入と開発圧力による土地価格の高騰や土地の細分化等と相まって、公園・緑地整備が計画どおり進められなくなっていきました。このような経過から現在に至って、南部地域を中心として「長期未着手都市計画公園・緑地」が多数存在する状況となっています。

近年の公園・緑地を取り巻く社会環境は、社会生活の高度化や都市居住の快適性の確保とともに大規模災害等により、公園・緑地の防災面での活用がこれまで以上に期待されるなど、公園・緑地に対するニーズがより高まっていることから、今後も公園・緑地の整備を引き続き推進するものです。しかしながら、「長期未着手都市計画公園・緑地」は、整備事業費の確保や長期的な建築制限などの課題をかかえています。したがって、『藤沢総合都市計画』が本市の発展に寄与してきた役割を踏まえたうえで、長期未着手都市計画公園・緑地の個々の計画の必要性を再確認するため見直しを行うものです。

今回の見直しでは、住宅地や商業地などの地域性に配慮するとともに、都市計画公園の全域が未整備のものは、配置計画を十分に考慮するものとします。また、一部未整備の区域が残る都市計画公園・緑地は、周辺の公園・緑地の整備状況等も勘案した上で、一定の機能・整備水準が確保されているものについて、今後の拡張を行わないことも合わせて検討することとします。以上のことを勘案しつつ、次の「見直しの主な視点」により検討を進めるものとします。

見直しの主な視点

1. 公園・緑地の未到達区域の解消に配慮する。
2. 公園・緑地における機能のうち、特に防災機能に配慮する。
3. 公園・緑地の周辺にあるコミュニティ関連施設（市民センター・公民館、小学校、病院等）の立地状況に配慮する。
4. 公園・緑地の代替地として既存ストックである市有地を積極的に活用する。

(2) 見直し結果（本編 P35）

見直しの基本方針等に沿って見直しを行った結果、次のとおり、55 箇所の公園・緑地のうち 32 箇所を「存続候補」、23 箇所を「変更候補」としました。

『藤沢総合都市計画』は都市計画公園・緑地の配置が適正に計画されており、今回の見直しにおいて、公園整備により、特に防災上の課題への対応も可能であることを確認しました。したがって、全域が未整備の公園計画を単に廃止できるものは存在せず、近隣に活用できる市有地がある場合は「変更候補」、ない場合は「存続候補」としました。また、一部未整備区域が残る公園・緑地は、周辺の公園整備状況を考慮し、機能や整備水準が確保されることが確認できたため、原則として、これ以上の拡張整備は行わない「変更候補」としました。

なお、適正に配置計画がなされている「存続候補」である公園・緑地については、近隣の生産緑地等を活用するなど、地域性に配慮した整備の推進にあたるものとします。

表-見直し結果一覧

管理 No.	公園名	種別	カルテ		見直し結果	管理 No.	公園名	種別	カルテ		見直し結果
			番号	ページ					番号	ページ	
1	州花公園	街区	1	44	変更候補	29	蛙池公園	街区	29	156	変更候補
2	西行公園	街区	2	48	存続候補	30	後山公園	街区	30	160	存続候補
3	西原公園	街区	3	52	存続候補	31	桜新道公園	街区	31	164	存続候補
4	鎌倉道公園	街区	4	56	存続候補	32	東横須賀公園	街区	32	168	変更候補
5	宮畑公園	街区	5	60	存続候補	33	西宮越公園	街区	33	172	存続候補
6	原川名公園	街区	6	64	存続候補	34	中横須賀公園	街区	34	176	変更候補
7	市場公園	街区	7	68	存続候補	35	吉野町公園	街区	35	180	変更候補
8	前河内公園	街区	8	72	存続候補	36	本藤公園	街区	36	184	存続候補
9	通町公園	街区	9	76	存続候補	37	入町公園	街区	37	188	変更候補
10	賀来公園	街区	10	80	存続候補	38	南仲町公園	街区	38	192	存続候補
11	下藤ヶ谷公園	街区	11	84	変更候補	39	遊行寺公園	街区	39	196	存続候補
12	一木公園	街区	12	88	変更候補	40	大門公園	街区	40	200	存続候補
13	高根公園	街区	13	92	変更候補	41	西方公園	近隣	41	204	存続候補
14	柳原公園	街区	14	96	存続候補	42	太平台公園	近隣	42	208	変更候補
15	本鷓沼公園	街区	15	100	存続候補	43	桜花公園	近隣	43	212	存続候補
16	下沢公園	街区	16	104	変更候補	44	柏山公園	近隣	44	216	変更候補
17	中井公園	街区	17	108	存続候補	45	御所ヶ谷公園	近隣	45	220	変更候補
18	大東公園	街区	18	112	変更候補	46	落合公園	近隣	46	224	存続候補
19	花沢公園	街区	19	116	変更候補	47	翠ヶ丘公園	近隣	47	228	変更候補
20	柳小路公園	街区	20	120	存続候補	48	外原公園	近隣	48	232	存続候補
21	中岡公園	街区	21	124	存続候補	49	宮前公園	近隣	49	236	存続候補
22	北浜見山公園	街区	22	128	変更候補	50	桜小路公園	近隣	50	240	存続候補
23	勘久公園	街区	23	132	変更候補	51	長久保公園	総合	51	244	変更候補
24	堺田公園	街区	24	136	存続候補	52	片瀬山公園	風致	52	248	変更候補
25	熊ノ森公園	街区	25	140	存続候補	53	伊勢山緑地	緑地	53	252	変更候補
26	北町公園	街区	26	144	変更候補	54	境川緑地	緑地	54	256	変更候補
27	堂面公園	街区	27	148	存続候補	55	引地川緑地	緑地	55	260	存続候補
28	出口公園	街区	28	152	存続候補						

6. 今後のスケジュール

2018年（平成30年）2月 藤沢市議会【最終報告】

3月 策定

見直し方針策定後の取組

- ・ 変更候補を中心とした都市計画変更手続き
- ・ 存続候補等を対象とした「（仮称）藤沢市都市計画公園・緑地の整備に関する方針」の策定に向けた取組

以 上